



始めましょう

ONTAP alerts

NetApp
November 05, 2025

目次

始めましょう	1
ONTAPアラートについて学ぶ	1
NetApp Console	1
ONTAPアラートでできること	1
ONTAPアラートを監視するメリット	1
料金	2
ライセンス	2
ONTAPアラートの仕組み	2
サポートされているシステムとデータソース	2
ONTAPアラートの前提条件	2
ONTAPアラートのクイックスタート	3
ONTAPアラートを設定する	3
クラスターリソースへのアクセス	3
コンソールエージェントを作成する	4
ONTAPアラートにアクセスする	4

始めましょう

ONTAPアラートについて学ぶ

NetApp Consoleを使用して、NetAppオンプレミスONTAPシステムの問題または潜在的なリスクを表示します。ONTAP System Managerを使用して詳細をドリルダウンできます。

NetApp Console

NetApp ConsoleでONTAPアラートを表示します。

NetApp Consoleは、オンプレミスとクラウド環境全体にわたるエンタープライズグレードのNetAppストレージとデータサービスの集中管理を提供します。NetAppデータサービスにアクセスして使用するには、コンソールが必要です。管理インターフェースとして、1つのインターフェースから多数のストレージリソースを管理できます。コンソール管理者は、企業内のすべてのシステムのストレージとサービスへのアクセスを制御できます。

NetApp Consoleの使用を開始するためにライセンスやサブスクリプションは必要ありません。ストレージシステムまたはNetAppデータサービスへの接続を確保するためにクラウドにコンソールエージェントを展開する必要がある場合にのみ料金が発生します。ただし、コンソールからアクセスできる一部のNetAppデータサービスは、ライセンスまたはサブスクリプションベースです。

詳細はこちら ["NetApp Console"。](#)

ONTAPアラートでできること

ONTAPアラートを表示して、ONTAPストレージシステムのリスクや潜在的なリスクについての最新情報を入手します。EMS以外のアラートとEMSアラートがいくつか表示されます。次の重大度と影響領域に関する情報を確認できます。

- 重大度: 重大、警告、情報
- 影響領域: 容量、パフォーマンス、保護、可用性、セキュリティ、構成



NetApp ConsoleUIの右上にある[通知]オプションは、NetApp Consoleが実行している操作のステータスを監視し、対処が必要な問題を特定するのに役立ちます。これらの通知を電子メールで受け取ることができます。通知オプションには、ONTAPアラートからのアラートは含まれません。

ONTAPアラートを監視するメリット

ONTAPアラートを監視すると、次のような利点があります。

- クラスター全体のONTAPストレージに関するアラートを取得します。
- 他のサービスで使用するのと同じNetApp ConsoleUIでアラートを表示します。
- ONTAPクラスターのアラートを詳しく調べるには、NetApp Consoleから開始し、ONTAP System Managerで詳細を確認します。

料金

NetApp ONTAPライセンスを使用すると、ONTAPアラートを表示できます。

ライセンス

ONTAPアラートを表示するには、NetApp ONTAP 9.10 以上のライセンスが必要です。

試用ライセンスは必要ありません。

ONTAPアラートは、NetApp Consoleの標準(パブリック)モードでのみ表示できます。

ONTAPアラートの仕組み

ONTAPアラートは、NetApp Consoleのコアコンポーネントです。ONTAPアラートはONTAPクラスターを監視し、ONTAPからアラートデータを受信します。

ONTAPアラートは、NetApp ConsoleSaaS環境でのみ使用できます。ローカルコンソールエージェントUIでは使用できません。

サポートされているシステムとデータソース

ONTAPアラートを使用して、次のシステムおよびデータソースの問題を確認します。

サポートされているシステム

オンプレミスのONTAP NAS または SAN システムがサポートされています。

現時点では、Cloud Volumes ONTAPシステムはサポートされていません。

サポートされているデータソース

ONTAPで発生する特定のイベントに関するアラートを表示します。これらは、EMSとメトリックベースのアラートの組み合わせです。

ONTAPアラートの前提条件

運用環境の準備状況を確認して、ONTAPアラートを開始します。

ONTAPアラートを表示するには、次の前提条件が必要です。

- ONTAP 9.10 以降。オンプレミスシステムは、NetApp Consoleシステムページで検出される必要があります。
 - クラスタ管理者のONTAP権限
- ライセンスをNetApp Consoleのデジタルウォレットに入力する必要はありません。
- NetApp Consoleの場合:
 - NetAppオンプレミス NAS または SANストレージを備えたNetApp Consoleシステム

- オンプレミス リージョンのコンソール エージェントをNetApp Consoleで設定する必要があります。
参照 "[コンソールエージェントを構成するためのNetApp Consoleドキュメント](#)"。

クラスターがコンソール エージェントから削除された場合、そのクラスターに関連するアラートは 90 日間残ります。また、コンソール エージェントを変更した場合、アラートは元のクラスターとエージェントに関連付けられたまま 90 日間残ります。元のエージェントに戻ると、それらのアラートが再び表示されます。

- オンプレミスのONTAPクラスターに接続するアクティブなコンソール エージェントが少なくとも 1 つあるNetApp Console組織。すべてのソースとシステムは同じNetApp Console組織内にある必要があります。
- リソースを検出するための組織管理者権限を持つ、その組織内のNetApp Consoleユーザー
- "[標準的なNetApp Consoleの要件](#)"

ONTAPアラートのクイックスタート

ONTAPアラートの使用を開始するために必要な手順の概要を次に示します。各ステップ内のリンクをクリックすると、詳細情報を提供するページに移動します。

1

前提条件を確認する

"[環境がこれらの要件を満たしていることを確認してください](#)"。

2

ONTAPアラートを設定する

"[NetApp Consoleでコンソールエージェントを構成する](#)"。

3

次は何?

ONTAPアラートを設定したら、次に実行する操作は次のとおりです。

- "[アラートリストページでストレージの問題と潜在的なリスクを表示します](#)"。
- "[ONTAP System Managerでアラートの詳細を表示する](#)"。

ONTAPアラートを設定する

ONTAPアラートを使用するには、いくつかの手順を実行して設定します。

始める前に、"[前提条件](#)"環境の準備ができていることを確認します。

レビュー "[標準的なNetApp Consoleの要件](#)"。

クラスターリソースへのアクセス

アラートを表示するには、ログインしているユーザーがNetApp Console組織に属しており、クラスター リソースへの必要なアクセス権を持っている必要があります。

コンソールエージェントを作成する

ONTAPアラートを試用または使用するには、 NetApp の営業担当者に問い合わせてください。その後、コンソールエージェントを使用すると、 ONTAPアラートに適切な機能が含まれるようになります。

NetApp Consoleでコンソールエージェントを作成するには、 BlueXPのドキュメントを参照してください。 "[コンソールエージェントを作成する方法](#)"。

コンソールエージェントをセットアップしてシステムを追加した後、初期検出が完了するまで約 15 分間待ちます。

ONTAPアラートにアクセスする

ONTAPアラートを表示するには、 NetApp Consoleを使用します。

NetApp Consoleにログインするには、 NetAppサポートサイトの認証情報を使用するか、電子メールとパスワードを使用してNetAppクラウドログインにサインアップすることができます。 "[ログインについて詳しくはこちら](#)"。

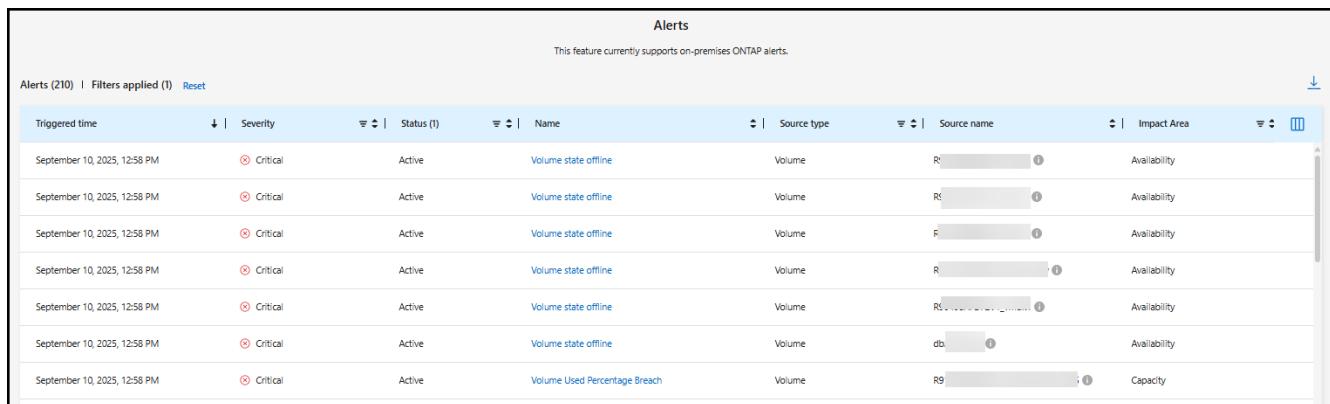
手順

1. ウェブブラウザを開いて、 "[NetApp Console](#)"。

コンソールのログインページが表示されます。

2. コンソールにログインします。
3. コンソールの左側のナビゲーションバーから、ストレージ > アラートを選択します。

アラートリストページが表示されます。



Alerts								
This feature currently supports on-premises ONTAP alerts.								
Alerts (210) Filters applied (1) Reset	Triggered time	Severity	Status (1)	Name	Source type	Source name	Impact Area	More
September 10, 2025, 12:58 PM	Critical	Active	Volume state offline	Volume	R1	1	Availability	More
September 10, 2025, 12:58 PM	Critical	Active	Volume state offline	Volume	R1	1	Availability	More
September 10, 2025, 12:58 PM	Critical	Active	Volume state offline	Volume	R1	1	Availability	More
September 10, 2025, 12:58 PM	Critical	Active	Volume state offline	Volume	R1	1	Availability	More
September 10, 2025, 12:58 PM	Critical	Active	Volume state offline	Volume	R1	1	Availability	More
September 10, 2025, 12:58 PM	Critical	Active	Volume state offline	Volume	db	1	Availability	More
September 10, 2025, 12:58 PM	Critical	Active	Volume Used Percentage Breach	Volume	R9	1	Capacity	More

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。